

手順	実際の様子	ポイント												
5 消毒		<p>*約0.02%次亜塩素酸ナトリウム薬液の作成は下記を参考にしてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>商品名</th> <th>薬液量</th> <th>水量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キッチンハイター® (花王)</td> <td>4ml</td> <td>1,000ml</td> </tr> <tr> <td>キッチンハイター キレイキレイ除菌&漂白 (ライオン)</td> <td>3.3ml</td> <td>1,000ml</td> </tr> <tr> <td>ミルトン® (キョーリン製薬)</td> <td>20ml</td> <td>1,000ml</td> </tr> </tbody> </table> <p>*酸性の洗剤や洗浄剤と併用すると塩素ガスを発生するため、混ぜないようにしてください。</p>	商品名	薬液量	水量	キッチンハイター® (花王)	4ml	1,000ml	キッチンハイター キレイキレイ除菌&漂白 (ライオン)	3.3ml	1,000ml	ミルトン® (キョーリン製薬)	20ml	1,000ml
商品名	薬液量	水量												
キッチンハイター® (花王)	4ml	1,000ml												
キッチンハイター キレイキレイ除菌&漂白 (ライオン)	3.3ml	1,000ml												
ミルトン® (キョーリン製薬)	20ml	1,000ml												
6 保管 ①洗口液		<p>◎ボトルに残った洗口液は、冷蔵庫に保管しましょう。</p> <p>◎洗口液は作成後、1週間以内に使い切りましょう。</p>												
②洗口剤		<p>鍵つき戸棚</p> <p>◎洗口剤の保管は、鍵のかかる戸棚に保管しなければなりません。園児が入室しない職員室が適しているでしょう。</p> <p>◎フッ化物洗口剤の出し入れは出納簿で管理しましょう。</p>												

5 フッ化物洗口を継続していくために



- ★保護者説明会は、毎年開催して、新規採用職員も必ず同席して知識を得ておきましょう。
- ★保護者へは園歯科医師による歯科保健情報を「園だより」に掲載したり、研修会を開催するなど、常に歯科保健への関心を高めましょう。
- ★関係機関・団体との連携をしっかりと図り、情報収集や知識の習得を行いましょ。
- ★園児の歯科健診結果を定期的に職員と保護者に伝えましょ。



3 フッ化物洗口 Q & A

Q

フッ化物洗口液は飲み込んで大丈夫ですか？

A

フッ化物で軽度な中毒による不快な症状が現れるのは体重1kg当たり2mgとされていますので、平均体重16kgの4歳の子どもを例にすると、問題の起こる洗口量は32mgなので、週5回法で1回7mlのフッ化物洗口をしている場合は20人分(140ml)以上を一度に飲み込まない限り心配ありません。

また、間違っても飲み込むことのないよう、洗口を始める前にぶくぶくうがいのトレーニングを十分行ってから開始しています。

Q

フッ化物洗口をしてはいけない病気がありますか？

A

フッ素は、日常的にお茶や食物から摂取していますので、身体の弱い人や病気を持っている人でも、適切な方法でうがいが行われていれば問題はありません。

フッ素ではアレルギーは起きません。

Q

フッ化物洗口は毎日しなければいけませんか？定期的に歯科医院で行うフッ化物塗布は効果がないのですか？

A

フッ化物洗口と歯科医院で塗ってもらうフッ化物は濃度が違い、歯に対する作用が異なります。

二つを併用することで、さらに高いむし歯予防効果が得られます。

Q

フッ化物洗口をしていてもむし歯になることはありますか？

A

フッ化物はむし歯予防にはとても有効ですが、万能薬ではありません。

むし歯予防のためには、フッ化物洗口の他に、間食の取り方に気をつけること、フッ化物配合歯みがき剤を使用した歯みがきやフロスの使用などが挙げられます。

また、歯みがき法、食生活などかかりつけ歯科医で指導を受けることも大切です。

Q

間食などの食生活の改善や歯みがきを十分にすればむし歯予防は可能だと思いますが、フッ化物を利用した方がいいのでしょうか？

A

家庭での食生活の改善や歯みがきの徹底は、確かに重要であり、今後もしっかり行っていく必要があります。

しかし、食生活の改善や歯みがきの指導により、フッ化物の利用と同じくらい効果的なむし歯予防ができたという報告はあまりありません。

甘味の摂取制限は実行が難しく、歯みがきでは、奥歯の溝や歯と歯の間を磨くことはできません。やはりむし歯予防にはフッ化物の利用が必要です。

Q

お茶にはフッ化物が多いと聞きましたが、お茶を利用してのぶくぶくうがいではむし歯予防ができませんか。

A

フッ化物洗口は、歯の表面に作用し、歯質を強くする予防方法なので、フッ化物の濃度が必要です。

お茶には比較的多くのフッ化物が含まれていますが、フッ化物洗口液よりも濃度が低いので、むし歯予防効果を十分に期待することができません。

Q

フッ化物洗口液を捨てることで、周辺の環境汚染の心配はありませんか？

A

水道水や河川の水にはもともとフッ素が含まれています。

また、園の周辺に排出される水の量に比べて、捨てられるフッ化物洗口液の量は微々たるもので、環境に影響を与えるほどの量ではないことがわかっています。



4 フッ化物洗口に関する資料・書式(例)

1 フッ化物洗口器材準備リスト

	品名	必要数	備考
	フッ化物洗口剤		P14参照
	洗口溶解ボトル	各クラスに1本 *水用が必要であれば1本追加	予備として1本
	ミラノール用溶解ボトル *200ml用	*実施者数が少ない施設で使用する場合	計量カップ付き *歯科医院もしくは歯科材料店で販売
	プラスチックコップ	1人1個	園児の持ち物でよい
	音楽CD キッチンタイマー	施設もしくはクラスに1つ	
	水切りかご	施設もしくはクラスに1つ	
	・キッチンハイター® ・ミルトン® ・キッチンハイターキレイ キレイ除菌&漂白	施設で1本	冷暗所にて保管
	薬剤保管庫		職員室等での園児が立ち入らない場所での鍵のかかる戸棚
	出納簿	施設で1冊	職員室で保管

*フッ化物はガラスと反応するので、必ずプラスチック製の物を使用しましょう。

*2クラス以上で実施する際は、洗口時間が重ならないよう工夫すれば器材等を兼用できます。

2 フッ化物洗口希望調査票

平成 年 月 日

保護者各位 様

〇〇幼稚園・保育園（所）長 〇〇 ××

フッ化物洗口実施について（希望調査票）

〇〇幼稚園・保育園（所）では、子ども達の健康な歯の育成のために「フッ化物洗口」を行います。

フッ化物洗口は、安全性や予防効果に優れたむし歯予防方法です。

保護者の方々のご理解をいただきますようお願いいたします。

つきましては、下記のフッ化物洗口希望調査書に必要事項を記入の上、〇月〇日まで
に担任に提出してください。

記

- 1 実施方法：週に5回、給食後の歯みがきをしたあとにフッ化物洗口液 ml で
30秒～1分間「ブクブクうがい」をします。

（フッ化ナトリウム濃度：0.05%・フッ素濃度：250ppm）

- 2 対象児：4歳児（年中）・5歳児（年長）の希望者

- 3 実施期間：平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

（事前に水道水による練習を2週間行います）

- 4 費用：

施設で決める
例）無料（園全額負担）・
保護者負担（年間 円）

-----きりとり-----

フッ化物洗口希望調査書

*該当する番号を○で囲んでください

- 1 フッ化物洗口を希望します。
- 2 フッ化物洗口を希望しません。

平成 年 月 日

_____組 園児名 _____

保護者氏名 _____

3 フッ化物洗口指示書例：施設用

フッ化物洗口指示書（例）

平成 年度フッ化物洗口実施分
平成 年 月 日発行

実施園名 ☆☆☆☆幼稚園・保育園（所）

実施期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

☆☆☆☆幼稚園・保育園（所）園長 様

保護者の同意のある園児に対して、

〔
○ ミラノール® 顆粒11% 1gに対して200mlの水
・ オラブリス® 洗口用顆粒11% 1.5gに対して300mlの水
〕で溶かして、
0.05%のフッ化物

ナトリウム水溶液（フッ素濃度 250ppm）を作成し、週5回 園児一人につき

〔
・ 5ml ○ 7ml
〕のフッ化物洗口液を用いて30秒～1分間洗口させること。

フッ化物洗口後30分間はうがいや飲食を避けること。

☆☆☆☆幼稚園・保育園（所） 園歯科医師

住 所 _____

氏 名 _____ 印

フッ化物洗口指示書

平成 年度フッ化物洗口実施分
平成 年 月 日発行

実施園名 幼稚園・保育園（所）

実施期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

幼稚園・保育園（所）園長 様

保護者の同意のある園児に対して、

- | | |
|--|------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ ミラノール® 顆粒11% 1gに対して200mlの水・ オラブリス® 洗口用顆粒11% 1.5gに対して300mlの水 | } で溶かして、
0.05%のフッ化物 |
|--|------------------------|

ナトリウム水溶液（フッ素濃度 250ppm）を作成し、週5回 園児一人につき

- | | |
|---|-------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・ 5ml・ 7ml | } のフッ化物洗口液を用いて30秒~1分間洗口させること。 |
|---|-------------------------------|

フッ化物洗口後30分間はうがいや飲食を避けること。

幼稚園・保育園（所） 園歯科医

住 所 _____

氏 名 _____ 印

4 フッ化物洗口指示書例：薬局用

フッ化物洗口指示書（例）

平成 年度フッ化物洗口実施分
平成 年 月 日発行

実施園名：☆☆☆☆幼稚園・保育園（所）

実施期間：平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

薬剤師 様

☆☆☆☆幼稚園・保育園（所）では、保護者の同意のある園児に対して、
0.05%のフッ化ナトリウム水溶液（フッ素濃度 250ppm）を作成し、週5回フッ化物
洗口を行うので、

〔
○ ミラノール® 顆粒11% 1g入り
・ オラブリス® 洗口用顆粒11% 1.5g入り
〕 を ○○○ 包
販売してください。

フッ化物洗口剤必要量計算方法は、14ページを参照ください。

☆☆☆☆幼稚園・保育園（所） 園歯科医師

住 所 _____

氏 名 _____ 印

* 右のページをコピーしてお使いください。